

令和5（2023）年度 事業報告書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

学校法人 21世紀アカデミア

目次

1. 法人の概要	2
(1) 我々の願い	2
(2) 学校法人の沿革	3
(3) 設置する学校	6
(4) 学校の学生数の状況	7
(5) 役員の概要	8
(6) 評議員の概要	8
(7) 教職員の概要	9
(8) 出資会社の概要	10
2. 事業の概要	11
(1) 事業の概要	11
(2) 21世紀アカデメイアの教育制度AO2.5	11
(3) 職業実践専門課程の認定状況	12
(4) 施設等の状況	15
(5) 評議員会・理事会の開催状況	16
(6) その他	16
3. 財務の概要	17
(1) 決算の概要	17

1. 法人の概要

(1) 我々の願い

我々が卒業生に願うのは、激動の時代を超え、活躍する人材になること

これから加速していく「第四次産業革命」、「人工知能革命」による市場、産業、社会の変化は、人材に求められる能力を、根本から変えていきます。

その結果、これまでの「偏差値教育」で優秀と言われてきた人材も、AI に仕事を奪われることとなります。

この変革の嵐の中で、単に「知識」を教え、「学士」の資格を与えるだけの「大学」は、その存在意義を問われることとなります。

一方で、それぞれの専門分野で、しっかりとしたスキルを身につけることのできる「専門学校」は、これからの時代に新たな注目を集めるでしょう。

しかし、実社会で真に活躍するためには、専門分野の「エキスパート・スキル」だけでなく、同時に、「5つのプロフェッショナル力」を身につけることが求められます。

こうした人材を育成するために、「21世紀アカデメイア」は、2023年4月に、富士河口湖畔に「ファイブ・スター・プロフェッショナル研究所 (Institute for Five Star Professional、略称 IFIS [アイフィス])」を設立しました。

この研究所では、学生が「5つのプロフェッショナル力」を身につけるための、様々なカリキュラムの開発と普及を進めていきます。

我々が卒業生に願うのは、ただ、希望する企業や業界に「就職」できることではありません。

その就職した企業や業界で、「活躍」する人材になることです。

そして、そのことを通じて、卒業生の誰もが、素晴らしい人生を拓くことを願っています。

その願いを込め、我々は、「21世紀アカデメイア」への進化の道を選びました。

我々がめざすのは、「大学も専門学校も超える新たな学びの場」の創造です。

(2)学校法人の沿革

昭和 33(1958)年 4 月	大阪デザイン研究所 設立
昭和 35(1960)年	東京デザイン研究所 設立
昭和 37(1962)年 4 月	大阪デザイナー学院 設立
昭和 38(1963)年	東京デザイナー学院 設立
昭和 39(1964)年	東京写真専門学院 設立
昭和 40(1965)年	東京デザイナー学院 学校法人認可
10 月	学校法人東京学園 設立
10 月	東京デザイナー学院 開設 (学校法人 各種学校)
昭和 41(1966)年	大阪写真専門学校 設立
	東京写真専門学院 学校法人認可
昭和 42(1967)年	東京スクール・オブ・ビジネス 設立
1 月	学校法人東京写真学園(現・A d a c h i 学園) 設立
昭和 43(1968)年 4 月	東京デザイナー学院名古屋校 設立
4 月	東京写真専門学院名古屋校 設立
5 月	準学校法人大阪デザイナー学院 設立
5 月	大阪デザイナー学院 開設 (学校法人 各種学校)
昭和 44(1969)年 4 月	東京デザイナー学院九州校 設立
	東京観光専門学院 設立
昭和 47(1972)年 4 月	大阪写真専門学校 学校法人認可
昭和 51(1976)年	専修学校設置基準制度確立
昭和 52(1977)年 3 月	東京デザイナー学院 開設 (各種学校から専修学校に 変更)
3 月	東京写真専門学校 開設 (専修学校)
4 月	大阪デザイナー専門学校 開設 (各種学校から専修学 校に変更)
4 月	大阪写真専門学校 専修学校認可
4 月	東京デザイナー学院名古屋校 専修学校認可
4 月	東京写真専門学校名古屋校 専修学校認可
昭和 54(1979)年 10 月	専門学校東京スクール・オブ・ビジネス 開設
10 月	東京観光専門学校 開設
昭和 57(1982)年 3 月	大阪ビジネスカレッジ専門学校 開設
3 月	大阪写真専門学校 開設

昭和 58(1983)年	3 月	専門学校九州デザイナー学院 開設 (学校法人・専修学校)
	3 月	専門学校九州スクール・オブ・ビジネス 開設 (学校法人・専修学校)
	3 月	九州観光専門学校 開設 (学校法人・専修学校)
	4 月	東京スクール・オブ・ビジネス千駄ヶ谷専門学校 開設
	4 月	専門学校東京デザイナー学院名古屋校 開設 (学校法人・専修学校)
	4 月	東京写真専門学校名古屋校 開設 (学校法人・専修学校)
	4 月	学校法人名古屋安達学園 設立
	4 月	学校法人九州安達学園 設立
昭和 59(1984)年	3 月	専門学校名古屋スクール・オブ・ビジネス 開設
昭和 60(1985)年	3 月	大阪観光専門学校 開設
平成 3(1991)年	3 月	名古屋観光専門学校 開設
	3 月	学校法人東京安達学園(旧・東京写真学園) (現・A d a c h i 学園) に名称変更
平成 5(1993)年	3 月	専門学校東京ビジュアルアーツ(旧・東京写真専門学校) に校名変更
	11 月	安達総合企画株式会社 設立
平成 6(1994)年	4 月	ビジュアルアーツ専門学校(旧・大阪写真専門学校) に校名変更
	4 月	専門学校名古屋ビジュアルアーツ (旧・東京写真専門学校名古屋校) に校名変更
平成 9(1997)年	3 月	専門学校九州ビジュアルアーツ 開設
	4 月	専門学校東京ネットウエイブ (旧・東京スクール・オブ・ビジネス千駄ヶ谷専門学校) に校名変更
平成 14(2002)年	4 月	専門学校名古屋デザイナー学院 (旧・専門学校東京デザイナー学院名古屋校) に校名変更
平成 17(2005)年	4 月	学校法人大阪安達学園(旧・大阪デザイナー学院) に名称変更
平成 27(2015)年	8 月	有限会社システム桐葉外語 がグループ加入
平成 29(2017)年	3 月	学校法人東京安達学園(現・A d a c h i 学園) が

		(学)東京学園・(学)大阪安達学園・(学)名古屋安達学園・ (学)九州安達学園 を合併
	11月	学校法人A d a c h i 学園 に名称変更
平成 31(2019)年	4月	専門学校東京クールジャパン (旧・専門学校東京ネットウエイブ) に校名変更
令和 2(2020)年	7月	東京安達日本語学院有限会社 (旧・有限会社システム桐葉外語) に法人名変更
令和 3(2021)年	4月	東京安達日本語学校 (旧・システム桐葉外語) に校名変更
令和 5(2023)年	10月	株式会社アカデメイア・ビジョン (旧・安達総合企画株式会社) に法人名変更
令和 6(2024)年	3月	学校法人 21 世紀アカデメイア (旧・学校法人 Adachi 学園) に法人名変更

※法人設立：登記日

※開設：設置者の学校法人が開校

※設立：設置者の個人が開校（学校法人設立前）

(3)設置する学校（カッコ内は、所在地）

専門学校東京ビジュアルアーツ（東京都千代田区四番町）

東京観光専門学校（東京都新宿区市谷田町）

専門学校東京デザイナー学院（東京都千代田区神田駿河台）

専門学校東京スクール・オブ・ビジネス（東京都渋谷区代々木）

専門学校東京クールジャパン（東京都渋谷区千駄ヶ谷）

東京地区 5 校

大阪デザイナー専門学校（大阪府大阪市北区堂島）

大阪ビジネスカレッジ専門学校（大阪府大阪市北区堂島浜）

ビジュアルアーツ専門学校（大阪府大阪市北区曽根崎新地）

大阪観光専門学校（大阪府大阪市北区堂島）

大阪地区 4 校

専門学校名古屋デザイナー学院（愛知県名古屋市中区栄）

専門学校名古屋ビジュアルアーツ（愛知県名古屋市中区栄）

専門学校名古屋スクール・オブ・ビジネス（愛知県名古屋市中区栄）

名古屋観光専門学校（愛知県名古屋市中区栄）

名古屋地区 4 校

専門学校九州デザイナー学院（福岡県福岡市博多区博多駅前）

専門学校九州スクール・オブ・ビジネス（福岡県福岡市博多区博多駅前）

九州観光専門学校（福岡県福岡市博多区博多駅前）

専門学校九州ビジュアルアーツ（福岡県福岡市博多区博多駅前）

九州地区 4 校

合計 17 校

(4)学校の学生数の状況（令和5(2023)年5月1日現在（卒業者数は令和6年））

（単位：人）

地区	学校名	生徒数	入学者数	卒業者数
東京地区	東京ビジュアルアーツ	724	398	294
	東京観光専門学校	482	242	227
	東京デザイナー学院	1,043	543	445
	東京スクール・オブ・ビジネス	620	338	230
	東京クールジャパン	353	192	143
	東京地区計	3,222	1,713	1,339
大阪地区	大阪デザイナー専門学校	693	350	339
	ビジュアルアーツ専門学校	584	289	277
	大阪ビジネスカレッジ専門学校	290	159	123
	大阪観光専門学校	573	258	303
	大阪地区計	2,140	1,056	1,042
名古屋地区	名古屋デザイナー学院	633	329	296
	名古屋ビジュアルアーツ	862	443	403
	名古屋スクール・オブ・ビジネス	586	285	223
	名古屋観光専門学校	461	231	221
	名古屋地区計	2,542	1,288	1,143
九州地区	九州デザイナー学院	731	364	351
	九州ビジュアルアーツ	596	321	259
	九州スクール・オブ・ビジネス	368	209	126
	九州観光専門学校	291	129	154
	九州地区計	2,006	1,023	890
	合計	9,910	5,080	4,414

(5) 役員 の 概 要

令和 5 年 4 月 1 日 現 在 (定 員 数 理 事 9 名、 監 事 2 名)

理事長	安達 暁子	常勤	平成 12 年 12 月	理事長 就任
理事	田坂 広志	非常勤	平成 30 年 4 月	理事 就任
理事	安井 慎治	常勤	平成 29 年 8 月	理事 就任
理事	伊庭野 基明	非常勤	平成 29 年 11 月	理事 就任
理事	加藤 尚美	非常勤	平成 29 年 11 月	理事 就任
理事	植田 宏美	常勤	令和 3 年 8 月	理事 就任
理事	大嶋 國雄	非常勤	令和 3 年 8 月	理事 就任
理事	高橋 奈帆	常勤	令和 3 年 12 月	理事 就任
理事	清水 禎徳	常勤	令和 3 年 12 月	理事 就任
監事	高野 善生	非常勤	平成 29 年 8 月	監事 就任
監事	松本 拓生	非常勤	令和 3 年 8 月	監事 就任

(6) 評 議 員 の 概 要

令和 5 年 4 月 1 日 現 在 (定 員 数 評 議 員 19 名)

評議員	安達 暁子	評議員	田坂 広志
評議員	加藤 尚美	評議員	伊庭野 基明
評議員	大嶋 國雄	評議員	植田 宏美
評議員	安井 慎治	評議員	高橋 奈帆
評議員	有海 慎祐	評議員	古谷 征司
評議員	木村 新太郎	評議員	清水 禎徳
評議員	藤 弥生	評議員	稲實 洋祐
評議員	長尾 大樹	評議員	樋口 誠克
評議員	中村 英明	評議員	野田 元視

(7)教職員の概要 (令和5(2023)年5月1日現在)

(単位：人)

地区	学校名	教員数		職員数	合計
		本務者	兼務者		
東京地区	東京ビジュアルアーツ	45	204	4	253
	東京観光専門学校	26	72	10	108
	東京デザイナー学院	46	156	10	212
	東京スクール・オブ・ビジネス	33	61	10	104
	東京クールジャパン	18	61	6	85
	東京地区計	168	554	40	762
大阪地区	大阪デザイナー専門学校	21	117	11	149
	ビジュアルアーツ専門学校	21	63	15	99
	大阪ビジネスカレッジ専門学校	9	52	5	66
	大阪観光専門学校	16	55	7	78
	大阪地区計	67	287	38	392
名古屋地区	名古屋デザイナー学院	16	46	14	76
	名古屋ビジュアルアーツ	19	103	15	137
	名古屋スクール・オブ・ビジネス	18	77	11	106
	名古屋観光専門学校	21	46	23	90
	名古屋地区計	74	272	63	409
九州地区	九州デザイナー学院	27	53	7	87
	九州ビジュアルアーツ	22	51	7	80
	九州スクール・オブ・ビジネス	17	24	3	44
	九州観光専門学校	18	40	3	61
	九州地区計	84	168	20	272
	合計	393	1,281	161	1,835

(8)出資会社の概要

①株式会社アカデミア・ビジョン（令和5年10月安達総合企画株式会社から商号変更）

所在地：山梨県南都留郡富士河口湖町河口3077番地20

事業内容：学校経営に関するコンサルタント

資本金等：1億円

出資割合：99.9%

取引の内容：業務委託、短期貸付金とその利息（年1.5%）

摘要：田坂広志理事長が代表取締役、高橋奈帆理事が取締役を兼務

（令和6年3月安達暁子理事長から田坂広志理事長に交代と同時に代表取締役交代）

②東京安達日本語学院有限公司

所在地：東京都新宿区市谷田町三丁目11番地

事業内容：日本語学校の経営

資本金等：3百万円

出資割合：100%

取引の内容：業務委託、建物賃貸

摘要：田坂広志理事長が代表取締役、高橋奈帆理事が取締役を兼務

（令和6年3月安達暁子理事長から田坂広志理事長に交代と同時に代表取締役交代）

2. 事業の概要

(1)事業の概要

平成 28 年 12 月 20 日付で東京都の認可を受け、平成 29 年 3 月 31 日、学校法人 Adachi 学園（旧名称・学校法人東京安達学園）は、学校法人東京学園・学校法人大阪安達学園・学校法人名古屋安達学園・学校法人九州安達学園を合併し、7 年が経過しました。合併したことで、東京地区に 5 校、大阪地区に 4 校、名古屋地区に 4 校、九州地区に 4 校、全国合計 17 校の専修学校を設置しています。令和 6 年 3 月 18 日付で東京都の認可を受け、学校法人 21 世紀アカデミアに法人名を変更いたしました。学園全体の学生数は、令和 5 年 5 月 1 日現在で 9,910 名在籍しています。

(2)21 世紀アカデミアの教育制度 AO 2.5

21 世紀アカデミアの教育制度「AO 2.5」は、入学前の半年を使って、やりたい仕事・憧れの業界を目指すための AO プレスクールを開催しています。1 年生後期に開催する「業界 EXPO」から始まる就職活動に向けて、いち早く就職・デビューに必要な学びをスタートし、夢の実現を目指します。

※AO：アドミッション・オフィス

※AO 入試：書類などの審査だけでなく、オープンキャンパスの参加や面接によって本校が求める学生像（アドミッションポリシー）と照らし合わせ合否を決める入試方法。

(3) 職業実践専門課程の認定状況（令和5年3月31日現在）

学校名	課程名	告示(公示)年月日
東京観光専門学校	観光専門課程 エアライン学科	平成28年2月29日
	観光専門課程 カフェサービス学科	平成29年2月28日
	観光専門課程 葬祭ディレクター学科	平成28年2月29日
	観光専門課程 鉄道サービス学科	平成29年2月28日
	観光専門課程 プライダル学科	平成28年2月29日
	観光専門課程 ホテル学科	平成28年2月29日
	観光専門課程 旅行学科	平成28年2月29日
専門学校 東京デザイナー学院	建築専門課程 建築デザイン学科	令和2年3月25日
	デザイン専門課程 インテリアデザイン学科	令和2年3月25日
	デザイン専門課程 映像デザイン学科	令和2年3月25日
	デザイン専門課程 グラフィックデザイン学科	平成31年3月15日
	デザイン専門課程 プロダクトデザイン学科	平成31年3月15日
専門学校東京ビジュアルアーツ	映像専門課程 写真学科	令和6年3月13日
	映像専門課程 映像学科	令和6年3月13日
	映像専門課程 特殊メイク学科	令和6年3月13日
	映像専門課程 マスコミ出版・芸能学科	令和6年3月13日
	映像専門課程 音楽総合学科	令和6年3月13日
	映像専門課程 パフォーミングアーツ学科	令和6年3月13日
	映像専門課程 ダンス学科	令和6年3月13日
専門学校 東京クールジャパン	文化教養専門課程 アニメ総合学科	令和4年3月25日
	文化教養専門課程 ゲーム総合学科	令和3年3月25日
	文化教養専門課程 声優学科	令和4年3月25日
専門学校 名古屋スクール・オブ・ビジネス	商業実務専門課程 ITビジネス学科	平成26年3月31日
	商業実務専門課程 総合ビジネス学科	平成29年2月28日
	商業実務専門課程 ビューティービジネス学科	平成26年3月31日
	商業実務専門課程 ペットビジネス学科	平成26年3月31日
	商業実務専門課程 マスコミ広報学科	平成26年3月31日
専門学校 名古屋デザイナー学院	文化教養専門課程 グラフィックデザイン学科	平成26年3月31日
	文化教養専門課程 マンガ学科	令和6年3月13日
専門学校 名古屋ビジュアルアーツ	工業専門課程 映像学科	平成26年3月31日
	工業専門課程 音響学科	平成26年3月31日
	工業専門課程 写真学科	令和3年3月25日

	工業専門課程 パフォーミングアーツ学科	令和 5 年 3 月 27 日
	工業専門課程 ミュージシャン学科	平成 31 年 3 月 15 日
名古屋観光専門学校	商業実務専門課程 航空ビジネス学科	平成 28 年 2 月 29 日
	商業実務専門課程 鉄道交通学科	令和 2 年 3 月 25 日
	商業実務専門課程 ブライダルビジネス学科	平成 28 年 2 月 29 日
	商業実務専門課程 ホテル学科	平成 28 年 2 月 29 日
	商業実務専門課程 旅行学科	平成 28 年 2 月 29 日
大阪観光専門学校	観光専門課程 エアライン学科	平成 28 年 2 月 29 日
	観光専門課程 鉄道サービス学科	平成 30 年 2 月 28 日
	観光専門課程 ブライダル学科	平成 30 年 2 月 28 日
	観光専門課程 ホテル学科	平成 30 年 2 月 28 日
	観光専門課程 旅行学科	平成 29 年 2 月 28 日
大阪デザイナー専門学校	デザイン専門課程 アニメーション学科	平成 28 年 2 月 29 日
	デザイン専門課程 イラストレーション学科	平成 28 年 2 月 29 日
	デザイン専門課程 インテリアデザイン学科	平成 30 年 2 月 28 日
	デザイン専門課程 グラフィックデザイン学科	平成 30 年 2 月 28 日
	デザイン専門課程 ファッションデザイン学科	令和 3 年 3 月 25 日
	デザイン専門課程 マンガ学科	平成 30 年 2 月 28 日
大阪ビジネスカレッジ専門学校	ビジネス専門課程 スポーツビジネス学科	平成 30 年 2 月 28 日
	ビジネス専門課程 総合ビジネス学科	平成 30 年 2 月 28 日
	ビジネス専門課程 ファッションビジネス学科	平成 30 年 2 月 28 日
	ビジネス専門課程 フラワービジネス学科	平成 28 年 2 月 29 日
	ビジネス専門課程 ペットビジネス学科	平成 31 年 3 月 15 日
ビジュアルアーツ専門学校	映像・音響専門課程 映像音響学科	平成 29 年 2 月 24 日
	映像・音響専門課程 音響芸術学科	平成 28 年 2 月 29 日
	映像・音響専門課程 声優学科	平成 29 年 2 月 24 日
	映像・音響専門課程 放送・映画学科	平成 28 年 2 月 29 日
	映像・音響専門課程 ミュージシャン学科	平成 30 年 2 月 28 日
	写真専門課程 写真学科	平成 30 年 2 月 28 日
	映像・音響専門課程 ダンス学科	令和 6 年 3 月 13 日
	映像・音響専門課程 マスコミ出版・芸能学科	令和 6 年 3 月 13 日
九州観光専門学校	観光専門課程 エアライン学科	平成 27 年 2 月 25 日
	観光専門課程 スイーツ&カフェ学科	平成 26 年 3 月 31 日
	観光専門課程 鉄道サービス学科	平成 27 年 2 月 25 日
	観光専門課程 ブライダル学科	平成 27 年 2 月 25 日

	観光専門課程 ホテル学科	平成 27 年 2 月 25 日
専門学校 九州ビジュアルアーツ	映像音響専門課程 CG 映像学科	平成 26 年 3 月 31 日
	映像音響専門課程 音響学科	平成 30 年 2 月 28 日
	映像音響専門課程 写真学科	平成 26 年 3 月 31 日
	映像音響専門課程 声優学科	平成 30 年 2 月 28 日
	映像音響専門課程 俳優学科	平成 30 年 2 月 28 日
	映像音響専門課程 放送・映画学科	平成 26 年 3 月 31 日
専門学校 九州スクール・オブ・ビジネス	ビジネス専門課程 ビューティービジネス学科	平成 30 年 2 月 28 日
	ビジネス専門課程 フラワービジネス学科	平成 31 年 3 月 15 日
	ビジネス専門課程 ペットビジネス学科	平成 26 年 3 月 31 日
専門学校 九州デザイナー学院	文化・教養専門課程 イラストレーション学科	平成 26 年 3 月 31 日
	文化・教養専門課程 インテリアデザイン学科	平成 29 年 2 月 28 日
	文化・教養専門課程 グラフィックデザイン学科	平成 26 年 3 月 31 日
	文化・教養専門課程 ゲーム・CG 学科	平成 26 年 3 月 31 日
	文化・教養専門課程 マンガ学科	平成 26 年 3 月 31 日

現在、16 校 82 学科が「職業実践専門課程」として文部科学大臣により認定されています。

(4) 施設等の状況

専門学校東京ビジュアルアーツ（東京都千代田区）

校地 2,930.45 m² 校舎 9,300.83 m²

東京観光専門学校（東京都新宿区）

校地 4,843.03 m² 校舎 6,763.81 m²（4棟）

専門学校東京デザイナー学院（東京都千代田区）

校地 2,452.54 m² 校舎 12,393.41 m²（3棟）

専門学校東京スクール・オブ・ビジネス（東京都渋谷区）

校地 918.77 m² 校舎 6,826.53 m²

専門学校東京クールジャパン（東京都渋谷区）

校地 1,319.90 m² 校舎 4,544.68 m²

大阪デザイナー専門学校（大阪府大阪市北区）

大阪ビジネスカレッジ専門学校（大阪府大阪市北区）

ビジュアルアーツ専門学校（大阪府大阪市北区）

大阪観光専門学校（大阪府大阪市北区）

校地 4,232.50 m² 校舎 25,198.42 m²（9棟）

専門学校名古屋デザイナー学院（愛知県名古屋市中区）

専門学校名古屋ビジュアルアーツ（愛知県名古屋市中区）

専門学校名古屋スクール・オブ・ビジネス（愛知県名古屋市中区）

名古屋観光専門学校（愛知県名古屋市中区）

校地 3,513.51 m² 校舎 21,070.44 m²（3棟）

専門学校九州デザイナー学院（福岡県福岡市博多区）

専門学校九州スクール・オブ・ビジネス（福岡県福岡市博多区）

九州観光専門学校（福岡県福岡市博多区）

専門学校九州ビジュアルアーツ（福岡県福岡市博多区）

校地 2,174.89 m² 校舎 13,323.41 m²（2棟）

校地合計 22,385.59 m² 校舎合計 99,421.53 m²（24棟）

(5) 評議員会・理事会・コンプライアンス委員会の開催状況

令和5年4月17日	評議員会・理事会
令和5年5月25日	評議員会・理事会
令和5年7月10日	評議員会・理事会
令和5年8月24日	評議員会・理事会
令和5年12月20日	評議員会・理事会
令和6年1月9日	評議員会・理事会
令和6年2月15日	評議員会・理事会
令和6年3月21日	評議員会・理事会
令和6年3月29日	評議員会・理事会

(6) その他

① 係争案件（継続中）

損害賠償請求事件（訴状受付受理日：令和5年2月21日）

② 対処すべき課題

なし

3. 財務の概要

(1) 決算の概要

計算書類の種類ごとの状況は、以下のとおりです。

決算概要

(単位：百万円)

		2023年度 令和5年度
学生数(人)		9,910
うち入学者数(人)		5,080
公益事業		
	教育活動収入	13,019
	教育活動収支	2,706
	経常収支	2,801
	基本金組入前収支 A	2,784
収益事業		
	売上高	461
	営業利益	184
	経常利益	160
	当期利益 B	-575
21世紀アカデミア全体 利益 A+B		2,209
21世紀アカデミア全体 純資産		199,424

※学生数：学校基本調査（令和5年5月1日現在）

資金収支計算書

令和5年4月1日 から
令和6年3月31日 まで

(単位：百万円)

	2023年度 令和5年度
学生生徒等納付金収入	12,119
手数料収入	139
付随事業・収益事業収入	676
雑収入	15
借入金等収入	0
前受金収入	9,831
その他の収入	1,400
資金収入調整勘定	-9,874
前年度繰越支払資金	16,793
収入の部合計	31,845
人件費支出	3,560
教育研究経費支出	2,535
管理経費支出	3,108
借入金等利息支出	570
借入金等返済支出	600
施設関係支出	862
設備関係支出	554
資産運用支出	0
その他の支出	2,305
資金支出調整勘定	-1,091
翌年度繰越支払資金	18,843
支出の部合計	31,845

事業活動収支計算書

令和5年4月1日 から
令和6年3月31日 まで

(単位：百万円)

	2022年度（令和4年度）		
	予算	決算	差異
教育活動収支			
教育活動収入	13,484	13,019	466
学生生徒等納付金	12,524	12,119	405
手数料	147	139	8
その他	814	761	53
教育活動支出	10,848	10,313	535
人件費	3,548	3,582	-35
教育研究費	4,003	3,549	454
(減価償却費)	(1,028)	(1,009)	(19)
管理経費	3,297	3,176	121
(減価償却費)	(58)	(82)	(-24)
徴収不能額等	0	5	-5
教育活動収支差額	2,636	2,706	-70
教育活動外収支			
収入	0	673	-673
支出	620	578	42
経常収支差額	2,017	2,801	-785
特別収支			
収入	0	7	-7
支出	0	23	-23
基本金組入前当年度収支差額	2,017	2,784	-768
基本金組入額・取崩額	0	-513	513
当年度収支差額	2,017	2,271	-255

※ () 内は、内数

損益計算書

収益事業

令和5年4月1日 から
令和6年3月31日 まで

(単位：百万円)

	2023年度 令和5年度
売上高	461
売上原価・販売費及び一般管理費	277
(減価償却費)	(5)
営業利益	184
営業外収益	0
営業外費用	24
経常利益	160
特別利益	2
特別損失	64
学校会計繰入前利益	97
当期純利益	-575

※ () 内は、内数

貸借対照表

公益・収益合算
令和6年3月31日

(単位：百万円)

	公益事業	収益事業	合計
資産合計	232,510	8,345	240,855
固定資産	213,547	7,861	221,408
流動資産	18,963	484	19,447
負債合計	41,158	273	41,431
固定負債	653	0	653
流動負債	40,505	273	40,779
(前受金)	(9,831)	(273)	(10,103)
純資産合計	191,352	8,072	199,424
公益事業勘定	0	26,686	26,686
基本金	211,639	0	211,639
消費差額累計または繰越利益	-20,287	-18,614	-38,901
(当期収支)	(2,784)	(0)	(2,784)
(当期利益)	(2,271)	(-575)	(1,696)
負債・純資産合計	232,510	8,345	240,855

※ () 内は、内数

財産目録

令和6年3月31日

(単位：百万円)

	価 格
基本財産	183,713
校地	162,024
校舎	8,033
その他の土地	9,464
その他の建物及び設備	3,128
教具・校具・什器備品	1,063
運用財産	57,142
現金	8
預金	20,364
その他	36,770
負債	41,431
固定負債	653
流動負債	40,779
正味資産	199,424